



自分の得意分野 が活かせるって、 とても素敵 なこと!

Goodbye Perio Project

DH 西田 朱実さん / 臨床歴14年

2児の母である西田朱実さんは、現在歯科医院に勤務しながら子育てと仕事の合間をぬってグッペリ活動に奮闘中。歯科衛生士としての活躍の場をどんどん広げている彼女ですが、こういった想いが行動につながっているのでしょうか？

楽しそうな表情に
刺激を受けました

Goodbye Perioプロジェクトに参加したのは、友人の紹介がきっかけです。ミーティングでいろいろな歯科衛生士が集まると聞いて、外の世界を知る貴重な機会だと思いました。それに質問したいこともあって、実は以前、ママ友たちに頼まれて予防歯科について話したことがあるんです。自分なりにわかりやすく説明したつもりですが、伝えたいことの半分も伝えることができませんでした。そのことが引っかかっていたので、ほかの歯科衛生士はどうやって一般の方に伝えるのか興味があったんです。

実際にミーティングに参加すると、得るものがたくさんありました。体験談を聞けるのはもちろん、みなさん本当に楽しそうなんです。やりたいことをやっている人って、こんなに表情がイキイキしてるんだ。羨ましく思い、私も院外で得意分野を活かしていきたいと刺激になりましたね。

今後のためにも情報収集をたくたく、いろいろ相談もしました。「こういうときどう伝えられますか?」。そう聞くと具体的な意見が

次々返ってきたので、自分が活動するときのイメージが固まっていたんです。

「伝わった!」
達成感が次につながっています

ミーティング参加後、さっそく息子の保育園でグッペリ活動をする事に。年長クラスなので、小学校にあがる前にきちんと歯周病のことを知ってほしいと思い企画しました。グッペリメンバーたちから聞いたことを参考に内容を練ったので、準備は万端でしたよ。

当日、子どもたちとお母さんへ向けて、隣接面のケアの大切さやフロスの使い方を伝えました。手作りの資料や模型を使った演習に、みんな興味津々。その姿に手ごたえを感じられてうれしかったですね。お母さんたちからは「家でフロスを使います」という言葉ももらえて、ちゃんと伝わった安心感と同時に、行動につながってもらえるんだという達成感がありました。

今後は、やりたいことがぼつぼつ浮かんでいきます。勤めている歯科医院に寮生活をしている高校生が何人か来るのですが、みんな口腔内の状態があまりよくないんです。やっぱり親御さんのもとを離れると食事も乱れるし、

なかなか自分では管理できないみたい。今度、その寮でグッペリ活動をやってみようかなと思っています。

自分の得意分野をこうした形で活かせるって、すごくやりのあること。改めてそう実感します。これからのいろんな世代や環境の人へ、歯周病予防を伝えていきたいです。

2016年2月20日(土曜日)
21日(日曜日)の二日間

中部デンタルショーでグッペリブースが併設されます!
メンバーがお待ちしておりますので、
気になる方はぜひ話を聞きにきてください♪
メンバー登録もその場で行なえます。

Goodbye Perio Project

メンバー登録は <http://perio.tuftclub.jp> でも受け付けています♪